

本州への航路認可決定!!

長 浜 ・ 上 関 高 速 フェリー

第一船「ながはま」建造中

工事順調にゆけば

就航 七月の予定

昭和四十二年以来、西田町政の重要施策の一つであった、長浜と山口県上関町、室津港を結ぶフェリー航路開設事業は、その後、昭和四十三年五月に、長浜・上関高速フェリー株式会社を設立して、事業推進がはかられてきたが、この航路の航路免許が下付されました。

これで、事務上の手続は全部完了した事となり、あとは七月就航をめざして、現在着々と進められている接岸施設とフェリーボートの建造をいそぐばかりとなりました。

航路番号 本第八一三〇号
海 定 第二二号

認可に至るまで

フェリー航路認可に至るまでの事業経過内容は次のとおりです。

昭和42年
4月1日・総務課に企画係を新設職員2名配置
5月23日・山口県上関町付近現地調査と上関町の意向打診のため出向かう
6月1日・波方町のフェリーボート現地調査
6月12日・伊予市から八幡浜に至る人、車両、貨物の出入状況を調査
6月17日・旅客定期船事業免許申請書整備完了
6月19日・山口県上関町に対し、申請書捺印のため出向かう
6月20日・海運局に対する免許申請書提出
7月10日・町地域開発委員会、部会を結成
7月14日・部会役員を選任
7月21日・上関町長、助役来町、両氏を交えてフェリー部会開催
8月1日・町議会、開発課設置条例を可決し発足
8月10日・山口県企画部職員及び



発行所 愛媛県喜多郡 長浜町役場
印刷所 岸本印刷所

2月末住民登録人口

10月末人口	15,242	世帯数	3,951	
2月異動	転入(+)	56	転出(-)	10
2月中の動	出生(+)	27	死亡(-)	11
2月末人口	15,231	世帯数	3,950	

2月の町政日誌

1日	健康推進委員会
4日	母子少年会議
5日	農町心定消多修心園
10日	済第一相学初級児童委員研
15日	老人出生児生委員研
19日	婦人学級相談所開設
20日	心園配と管
25日	園保運審議

4月11日・上関町へ株式申込書とりまとめのため出向く
4月15日・海運局松山支局から株式応募状況について問合せ
4月20日・株式とりまとめ完了
5月11日・長浜、上関高速フェリー株式会社創立総会を開催、同発起人会開催(代表取締役選任)
5月22日・株式払込完了
5月27日・長浜上関高速フェリーKK設立登記完了
6月27日・造船委員会において、フェリーボート建造について来島トックと協議(今治)
7月2日・オ二回役員会(フェリーボートの建造、接岸施設認可促進について打合せ)(松山)
7月10日・造船委員会(ボートの船価見積りについて)・来島トック・波止浜造船所と交渉(今治)
7月15日・町長、航路認可の促進について陳情(高松、松山、広島各海運局へ)
7月17日・オ三回役員会(来島トック・波止浜造船所との交渉経過を検討、再度交渉のうえ船価の折合いがつかない場合は、他の造船所と交渉を開始することに決定)
7月22日・事務局、航路の事業計画ヒヤリング(高松)
7月24日・来島トック、波止浜造船所と船価について折合わず不調に終る。改めて旭洋造船と交渉を開始(今治)
8月19日・造船委員会(旭洋造船と建造について細部打合せ)(下関市彦島)一億五千万円の船価で話し合いが整う
8月31日・旭洋造船とフェリーボートの建造契約締結(長浜町)
10月7日・町長、航路認可促進、接岸施設につき国會議員に協力要請(東京)
10月28日・接岸施設について打合せ(上関)
11月4日・接岸施設について打合せ(高松)
12月7日・運輸省港務局計画課から施設の件について視察
昭和44年
1月14日・社長、長浜側可動橋の公共性について出向く(松山)
1月20日・助役、可動橋の構造について、造船所技師と真港港課へ出向く(松山)

10月29日・松山支局、高松支局、運輸省、国會議員に対し免許申請について陳情
昭和43年
1月10日・接岸施設関係で大洲土木事務所長の現地調査あり
1月16日・昭和43年度公共事業として、県企画部、同土木部港務課に接岸施設の予算要求の陳情を行なう
1月18日・23日・航路免許について運輸省、海運局へ、接岸施設について港務建設局へ、国農道について建設省へそれぞれ陳情
2月8日・上関町側から接岸道路事情視察調査のため関係者一行八名来町
2月10日・免許、接岸施設共に、本省の情勢は明るい見通しである旨、高橋代議士から連絡あり
2月22日・オ二回フェリー発起人会開催
2月23日・24日・助役、上関町へ発起人会の結果報告、趣意書説明のため出向く
2月29日・上関側から発起人増員の件について連絡あり
3月1日・商工会議所委員会へ株式について説明と要請
3月2日・上関側から三名の追加発起人の持株数について連絡あり
3月19日・町議会(委員会)株式について説明
3月22日・上関側発起人の定款捺印のため同町へ出向く
3月25日・意見書資料収集のため高知市へ出向く
3月27日・公証人の定款認証を受ける
3月29日・海運局へ意見書の資料提出
4月6日・伊予銀行長浜支店と払入について細部打合せ
4月8日・9日・町内株式申込書のとりまとめ
4月10日・長浜地区一般、各団体へ株式申込書のとりまとめ

交通 共済組合を設立

今年度長浜町議会オ一回臨時議会は、去る二月十日、町体育館で開かれました。

今回上程された議案は全部で六議案で、いずれも原案のとおり可決決定しました。また、このほか議決された主なものは次のとおりです。

一、町三役および教育長の給与と例の一部改正について
一、職員給与に關する条例の一部改正について
一、昨年の人事院勧告にともなう、公務員給与のベースアップを、さらに一ヶ月さかのぼり七月から実施することになりました。
一、一般会計補正予算
一、八月集中豪雨を主に、今回、一千三百九十九万九千円を追加補正、これでは予算総額は、四億六千九百七十三万三千円になりました。
一、交通災害共済組合の設立について
〔内容については、先般各戸へ配布しましたチラシのとおりです〕
(関連記事 四面に掲載)

小型船舶操縦士国家試験
すでに23人が合格

免状を取ろう!!

昭和四十四年度小型船舶操縦士の海技免状を取得するための養成講習会が行なわれます。希望者は期限内に申し込んでください。

【講習会】
資格・小型船舶操縦士
期間・昭和44年5月23日から6月1日まで(10日間)
場所・長浜町農協加工部会議室
受講料・四五〇〇円(内一、〇〇〇円は申込のとき納めてください。)
受付期間・昭和44年3月20日から4月20日まで
受付場所・役場産業課または漁協
申込手続・所定の申込用紙に必要事項を記入し、申込手数料一、〇〇〇円を添

【国家試験】
資格・小型船舶操縦士
とき・昭和44年6月2日
ところ・松山市
【参考】
この試験にパスすると、次のような船の船長になれます。
◎総トン数五トン未満の船で旅客の運送するもの(遊漁船を含む)
◎総トン数二十トン未満の帆船
◎総トン数百トン未満の水平区域だけを航行する帆船
43年度町内合格者(受付番号順)
奥田健市、綿井 敦、西田元也、西田英之進、湊 勲、浜上宗重、高崎 勲、久保一光、石田辰見、田淵年喜、池田利行、石田年男、浜上敏郎、高崎藤吉、石田福好、奥田良馬、岩城忠義、川崎小作、高崎 渡、池田 登、神田宇佐見、岩城久美子、渡壁本雄(以上23名)

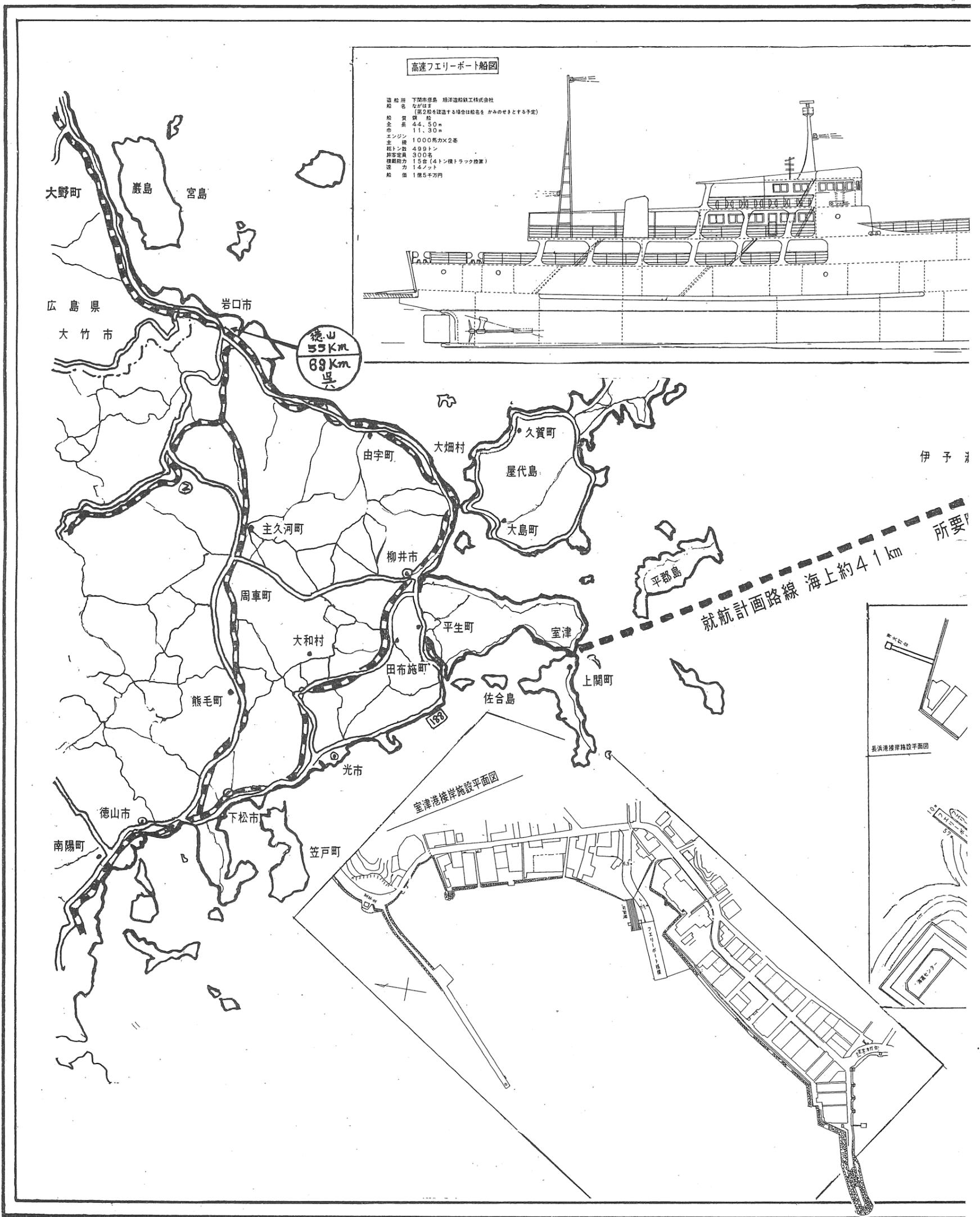


電話は正しく
つかいましょう
(カットは「有線放送新聞」から)

有線放送電話番号追加訂正表(3月分)

新規(追加)	頁	氏名	番号	備考
	25	宮田 理利	717 407	町際町際町
	57	上堀 和野	409 249	砂利販売
	812	堀管 浜山	358 27	丸和産業砂利
	1617	好滝 松片山木清	622 142	丸和産業砂利
	2124	好滝 松片山木清	656 327	町成宮屋
	3339	崎本 岡本下水	328 236	下浜加
	4851	好滝 松片山木清	35 470	加
(訂正)	24	魚金 吉浜船清	54 藤淵 熊太郎	567番を467番に変更
(削)	24	石子 吉市市郎	75 878	通町町奥居
	17	ヤ藤 新大実	27 201	岸屋舟海屋
	36	沢川 口木水	27 157	海千出出加
	37		166	

長浜上関高速フエリー



就航概要図

航行回数

1日 3往復

発着時刻表

便	長浜発	上関着	便	上関発	長浜着
1	6:00	8:00	1	8:30	10:30
2	11:00	13:00	2	13:30	15:30
3	16:00	18:00	3	18:30	20:30

運賃表

種別	区	別	料金の額
人	大人	12才以上の方	(片道) 400円
	小人	6才以上 12才未満の方	(") 200円

種別	車種区分	車長による区分	運賃及び料金
ト ラ ッ ク	車	3.0mまで	1.200円
		3.0mをこえ~4.0mまで	1.600円
		4.0 " ~5.0 "	2.000円
		5.0 " ~6.0 "	2.400円
		6.0 " ~7.0 "	2.800円
		7.0 " ~8.0 "	3.200円
		8.0 " ~9.0 "	3.600円
		9.0 " ~10.0 "	4.000円
		10.0 " ~11.0 "	4.400円
		11.0mをこえるもの 1.0mにつき	500円
乗 用 車	車	3.0mまで	1.800円
		3.0mをこえ~4.0mまで	2.400円
		4.0 " ~5.0 "	3.000円
		5.0mをこえるもの 1.0mにつき	500円
空 バ ス	車	7.0mまで	2.400円
		7.0mをこえ~9.0mまで	4.000円
		9.0 " ~11.0 "	4.800円
		11.0mをこえるもの 1.0mにつき	500円
実 ス ト ル	車	7.0mまで	4.800円
		7.0mをこえ~9.0mまで	12.000円
		9.0 " ~11.0 "	15.000円
		11.0mをこえるもの 1.0mにつき	500円

